

## Unit5 Universal Design

本校の育成する資質・能力

知識・技能

思考力・判断力・表現力

主体性・協働性

- 1 日時 令和2年11月4日(水) 15:00~15:50
- 2 学年・学級 2年A組(男子19名 女子17名 計36名)
- 3 場所 2年A組教室
- 4 単元について

## (1) 単元観

中学校学習指導要領(平成29年告示)では、中学校外国語科においては、次に示す資質・能力の育成を目指すことと示されている。

- (1)外国語の音声や語彙, 表現, 文法, 言語の働きなどを理解するとともに, これらの知識を, 聞くこと, 読むこと, 話すこと, 書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。【知識及び技能】
- (2)コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題について, 外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり, これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養う。【思考力, 判断力, 表現力等】
- (3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 聞き手, 読み手, 話し手, 書き手に配慮しながら, 主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。【学びに向かう力, 人間性等】

本単元は, 中学校学習指導要領(平成29年告示)外国語編の「(5)書くこと」のイ「日常的な話題について, 事実や自分の考え, 気持ちなどを整理し, 簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。」に関する指導として設定されている。

「日常的な話題」とは, 生徒の日々の生活に関わる話題のうち, 生徒自身や家族に関すること, 生徒の興味・関心の対象となることや社会生活で必要なことなどである。「まとまりのある文章を書く」とは, 文と文の順序や相互の関連に注意を払い, 全体として一貫性のある文章を書くことを示している。本単元では, 接続詞を4つ(if, that, when, because)学習する。接続詞には, 文と文をつなぐ役割があるため, これらの接続詞を活用して, よりまとまりのある文章を書くことができると考えることができる。また, 単にまとまりのある文章を書くだけでなく, 自分が書きたい文に理由を添えることで, より論理的な文章を書くことができると考えられる。これらの力の育成にあたり, 本単元の価値は次のとおりである。一つ目は, 本単元では, ユニバーサルデザインについて取り扱われており, 自分の身近にある商品に目を向け, だれもが住みやすい社会にするためにどのような工夫がされているのか社会的な話題について考えるきっかけを与えられる題材である。二つ目は, 本単元で学習する接続詞を活用して, 自分が伝えたい内容を正確な英語で書くことができる力を育成することができる。

以上のことから, 本単元はねらいを達成するのに適した単元であり, 4技能を総合的に育成する上でも適した単元であると考えられる。

## (2) 生徒観(調査結果等から見る課題)

生徒は, 学習に対して前向きで, 個人やペアによる発音練習など, 音声による言語活動に対して意欲的, 積極的に取り組むことができている。しかしながら, 英文を書くという文字面による言語活動に課題があると考えられる。

令和2年度6月に実施された標準学力調査テストによると, 書くことの「テーマにそって, 3文以上で書かれている」問題では, 全国平均33.0%, 目標値35.0%と, 正答率43.4%と本校の生徒がわずかに平均を上回っている。しかし, その数値によると, 約半数以下の生徒しか文が書けていないと捉えることができる。また, 「学校にあるものについて, まとまった内容で説明する文を書き表すことができる」問

題では、無回答率 22.2%という結果が出ている。いずれの問題においても、その結果から「書くこと」に課題があると捉えられる。

これらの結果から、本単元における生徒の課題は次の2点が考えられる。一つ目は、まとまりのある文章を書くことができない点である。二つ目は、文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成することや、伝えたいことについての情報を正確に捉え、整理したり確認したりしながら書くことができない点である。本単元では、自分の意見や考えを表現するときに使う一般動詞の **think** が示す内容を表す時に使う接続詞 **that** や、英文に根拠や理由を添える接続詞の **because** を学習するので、教科書を使って聞いたり読んだりしたことに対して、自分との関連性に気づかせ、意見や考えを持たせる必要性がある。

### (3) 指導観（指導改善のポイント）

指導にあたっては、一つ目の課題「まとまりのある文章を書くことができない」については、センテンスカードを提示するなどして、文と文の順序や相互の関連に注意を払い、文章構成の特徴を意識しながら、全体として一貫性のある文章を書くことができるようにしていきたい。そのために、まず本単元で学習したユニバーサルデザインを題材とした文を書かせたい。その際、日常的な問題について表現させるために、中学校一年生の総合的な学習の時間における福祉体験を想起させ、身の回りのユニバーサルデザインを題材として用いさせたい。

二つ目の課題「文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成することや、伝えたいことについての情報を正確に捉え、整理したり確認したりしながら書くことができない」については、英文を書き始める前に、英語による意見文の文章構成の仕方について理解を十分に深めさせたい。また、英語による意見文を書きやすくするために、マッピングを用いて書きたい内容・情報を整理させてから、文章を書き始めさせたい。本校が育成を目指す資質・能力のうち主体性・協働性においては、「相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度の育成の観点から、書く内容の順序づけを行うなど、伝えようとする相手にとって分かりやすい文章が書けるように指導していきたい。

### 単元の目標

○接続詞 (if, that, when, because) の意味や用法について理解し、それを用いて表現することができる。

【知識及び技能】

○ユニバーサルデザインについて書かれた広告やスピーチを読んでその内容を理解するとともに、日常的话题や社会的な話題などについて、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句を用いて書くことができる。【思考力・表現力・判断力等】

○ユニバーサルデザインについて理解を深め、身の回りにあるユニバーサルデザインの製品について自分の意見や考えを理由とともに、表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】

### 本校で育成を目指す資質・能力と評価規準との関わり

資質・能力	本校が育成を目指す資質・能力	本校が育成を目指す資質・能力を身に付けさせるための手立て
知識・技能	・接続詞の文構造や文法事項についての知識を、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能	・ペアやグループなどの学習形態を工夫しながら、コミュニケーション活動の中で文法事項を繰り返し活用させることで、定着を図る。
思考力・判断力・表現力	・ユニバーサルデザインについて書かれた広告やスピーチを読んでその内容を理解するとともに、日常的话题や社会的な話題について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句を用いて表現する力	・語順カードを提示して、語と語のつながりに注意して英文を書かせる。 ・マッピングを活用して思考を整理させ、意見文の文章構成を意識させる。
主体性・協働性	・相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度 ・身近にあるユニバーサルデザインの製品に目を向け、自分の意見を書こうとする態度	・コミュニケーション活動を行う際には、自信をもって活動に参加できるように、対話のモデルを提示する。また、帯活動で繰り返し活用させることで定着を図る。

## 単元の評価規準

ア 知識及び技能	イ 思考力, 判断力, 表現力等	ウ 学びに向かう力, 人間性
① 接続詞 if, that, when, because の形・意味・用法を理解している。 ② 日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、またはそれらを正確に用いて書くことができる。	① ユニバーサルデザインに関する英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。 ② ユニバーサルデザインについて、聞いたり読んだりして得た情報を活用して、与えられたテーマについて考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。	① 間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。

## 指導と評価の計画

次	学習内容	評 価
		評価規準 (評価方法) 【評価規準, 資質・能力】
1	○本単元で学習する内容について知る。	
	単元を貫く問い 身近な話題について自分の意見を述べ、その理由を述べることができる。	
2	○Starting Out を読み、接続詞 if を用いた文構造を理解する。	・接続詞 if の形・意味・用法を理解している。(ワークシート, 後日テスト) 【ア - ①知】
	○接続詞 if を用いたインタビュー活動 ○Starting Out の内容理解と音読練習	・ある条件で何をするかを述べることができる。(ワークシート, 後日テスト) 【ア - ①知】 ・間違えることを恐れずに、積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。(活動観察, 振り返りシート) 【ウ - ①主】
3	○Dialog を読み、接続詞 that を用いた文構造を理解する。	・接続詞 that の形・意味・用法を理解している。(ワークシート, 後日テスト) 【ア - ①知】
4	○接続詞 that を用いた言語活動 ○Dialog の内容理解と音読練習	・ある話題について、自分の意見や考えについて表現することができる。(活動観察, ワークシート) 【ア - ①知】
5	○Read and Think 1 を読み、接続詞 when を用いた文構造を理解する。	・接続詞 when の形・意味・用法を理解している。(ワークシート, 後日テスト) 【ア - ①知】
6	○接続詞 when を用いたインタビュー活動 ○Read and Think 1 の内容理解と音読練習	・どんな時に何をするかを表現することができる。(活動観察, ワークシート) 【ア - ①知】 ・ユニバーサルデザインに関する英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。(ワークシート, 振り返りシート) 【イ - ①思】
7	○Read and Think 2 を読み、接続詞 because を用いた文構造を理解する。	・接続詞 because の形・意味・用法を理解している。(ワークシート, 後日テスト) 【ア - ①知】

8	○接続詞 because を用いたインタビュー活動  ○Read and Think 2 の内容理解と音読練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な話題について、理由を添えて自分の気持ちを表現することができる。(活動観察, ワークシート) 【ア - ①知】</li> <li>ユニバーサルデザインに関する英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。(ワークシート, 振り返りシート) 【イ - ①知】</li> </ul>
9	○Read and Think の内容を振り返り、身近にあるユニバーサルデザインの製品について、自分の意見を書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインについて、聞いたり読んだりして得た情報を活用して、与えられたテーマについて考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。(活動の観察, ワークシート) 【イ - ②思】</li> <li>間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。(活動観察, ワークシート) 【ウ - ①主】</li> </ul>
10 (本時)	○本単元で学習した接続詞を使って、日常的な話題について意見文を書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、またはそれらを正確に用いて書くことができる。(活動観察, ワークシート) 【ア - ②知】</li> <li>間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。(活動観察, ワークシート) 【ウ - ①主】</li> </ul>
後日	○パフォーマンステスト 自分が尾道市の中でお気に入りの場所や食べ物について書いた文を ALT の先生に紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>間違えることを恐れずに、積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。(活動観察, ワークシート, 振り返りシート) 【ウ - ①主】</li> </ul>

## 本時の学習

### (1) 本時の目標

尾道市の中で自分のお気に入りの場所や食べ物について、理由も含めて意見文を書くことができる。(思考力・判断力・表現力等)


### (2) 観点別評価規準

B	A	C
尾道市でお気に入りの場所や食べ物についての意見とその理由を1つ書いている。 I think that Senko-ji temple is a good place because the view from the top of the temple is very beautiful.	尾道市でお気に入りの場所や食べ物についての意見とその理由を2つ書いている。 I think that senko-ji temple is a good place. I have two reasons for this. First, the view from the top of the temple is very beautiful. Second, you can see a lot of cute cats there. So, I think that Senko-ji temple is a good place to you !	尾道市でお気に入りの場所や食べ物について書かれているが、その根拠となる理由が書かれていない。 I think that senko-ji temple is a good place.

### (3) 準備物

振り返りシート, ワークシート, 電子黒板, コンピューター, ヒントカード, 辞書

(4) 学習の展開

	学習活動	◇指導上の留意事項 ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて	評価規準 (評価方法)
導入	① あいさつ	◇英語を話す雰囲気づくりをする。	
	② 既習表現の復習	◇ペアで、本時で意見文を書くために必要な既習表現の確認をする。	
導入	③ メイ先生からのビデオメッセージを視聴させ、課題意識を持たせる。	◇シンガポールに住むメイ先生からのビデオメッセージを視聴させ、どんなことが依頼されているか確認させる。 ◇シンガポールから来るメイ先生が尾道市の〇〇を訪れたい、〇〇を食べたいと思えるような、意見文を書かせるよう意識付けさせる。	
	④ めあての提示	本時のめあて 尾道市の中でお気に入りの場所や食べ物について、理由も含めて意見文を書くことができる。	
展開	⑤ モデル文提示	◇写真をTVに写しながら、教師によるモデル文を提示する。 ◆簡単な英語を用いて、紹介文を提示する。	
	 <p>I think that Bella Vista is a good place in Onomichi City. I have two reasons for this. First, you can see a beautiful view there. Second, you can drink a good coffee. So, I think that Bella Vista is a good place to you!</p>		
展開	① ⑥ 尾道市で有名な場所・食べ物の確認	◇尾道市の中で有名な場所や食べ物は何かやりとりを中心に確認する。	
	<p>予想される生徒の姿</p> <p>T : Where is a famous place in Onomichi City? S : Senko-ji temple, Jodoji-temple, Art Museum, Willows Nursery, Miraishinno Oka, U2, Usui Hachiman Shrine</p> <p>T : What food is famous in Onomichi City? S : ramen, lemons, figs, dolce, waffle, obanyaki, yamaneko puddings, karasawa ice cream</p>		
展開	② ⑦ 自分がおすすめしたい場所・食べ物をマッピングする。	◇メイ先生に紹介するために、自分が尾道市の中でお気に入りの場所や食べ物を、マッピングを使って、頭の中にある情報を整理させる。 ◇マッピングした情報の中から、使いたいキーワードを選択させる。	

展 開 ②	<p>⑧ キーワードによるやりとり</p>	<p>◇キーワードを使って、簡単なやりとりをする。</p> <p>◇自分が選択した場所・食べ物の良いと思う点などをやりとりさせる。</p>	<p>間違えることを恐れずに積極的に自分の思いや考えを伝えようとしている。(活動観察, ワークシート)</p>
	<p>⑨ 与えられたテーマについて、理由とともに、自分の意見を書く。 [個人思考]</p>	<p>◇書き方モデルを提示する。</p> <p>◇キーワードによるやりとりを基に、メイ先生におすすめする場所や食べ物についての意見文を理由も含めて書かせる。</p> <p>◇相手を意識して、英文を書かせる。</p> <p>◇黒板に、ヒントカードや語順カードを提示する。</p> <p>◆机間指導し、英文作成においてつまづいている生徒には、アドバイスを与え、ヒントカードを参照して、英文を書くように声かけをする。</p>	<p>日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、またはそれらを正確に用いて書くことができる。(活動観察, ワークシート)</p>
	<p>⑩ 作成した英作文をペアで読み合い、お互いの意見を聞いたり、アドバイスをし合ったりする。[集団思考]</p>	<p>◇ペアによる意見を聞くことで、様々な考えをもつことができることを理解させる。</p> <p>◇ペアの意見文を聞いて、アドバイスをさせる。</p> <p>◇ペアの意見文を聞いて、質問または相づちを1つはする。</p>	
<p>&lt;予想される生徒の姿&gt;</p> <p>I think that Senko-ji temple is a good place.</p> <p>I have two reasons for this.</p> <p>First, the view from the top of Senko-ji temple is very beautiful.</p> <p>Second, you can see a lot of cute cats there.</p> <p>So, I think that Senko-ji temple is a good place to you !</p>			
<p>⑪ 全体で交流する。</p>	<p>◇クラスの仲間の意見を聞くことで、様々な考えをすることができることを理解させる。</p> <p>◇積極的に発表したことを評価する。</p>		

ま と め ・ 振 り 返 り	⑫ 本時の学習のまとめをする。		
	<p>&lt;生徒のまとめ例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• I think that senko-ji temple is a good place. I have two reasons for this. First, the view from the top of Senko-ji temple is very beautiful. Second, you can see a lot of cute cats there. So, I think that Senko-ji temple is a good place to you !</li> <li>• I think that breads of Pannyako-ro are good. I have two reasons for this. First, the shop has a lot of kind of breads. Second, you can eat delicious breads. So, I think that the breads of Pannyako-ro are good to you !</li> </ul>		
	⑬ 本時の学習を振り返り，次時につなげる。	◇次時は，本時で作成した尾道市の中で自分がお気に入りの場所や食べ物についての英文をもとに，ALTの先生に発表する。	
	<p>○生徒の振り返り例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 英作文のテーマが尾道市の中で自分のお気に入りの場所や食べ物だったので，取組みやすかったです。</li> <li>• 接続詞を使うことで，理由も含めて，具体的な内容を書くことができました。</li> <li>• これまであまり意識することがなかったけど，有名な場所や食べ物など，尾道市の魅力に気づくことができました。</li> </ul>		